



7がつあお2くみだよ!



連日厳しい暑さが続いておりますが、子ども達は元気一杯です。進級してから3ヶ月が経ち、年長児としての過ごし方や生活リズムが分かり、落ち着いて過ごすことが増えてきました。

先日より、天気について学習遊びをしています。梅雨入りし、雨が続いたので、傘をさして散歩に行きました。水たまりに入ったり、鉄棒にできたしずくを指で触ったり、しずくがついた蜘蛛の巣を見てその綺麗さに感動したりと雨の日にしか見れないものを見て楽しみました。また、「雨が降ってきたから洗濯物入れなきゃ」「ただ今、風で飛ばされています」とりポーターになったりと天気で学んだ知識が遊びにも表れています。

また、今月の後半にはよいよお泊まり会が控えています。初めて親元を離れるということで、今、楽しみと不安の両方の気持ちを抱えている子が多いことでしょう。今年は河川環境楽園へ行き、夜のお楽しみ会でも楽しい出し物を計画しています。園生活の楽しい思い出となるよう、職員一同協力していきます。

★小学生になるための20の階段★ 〈今月のテーマ:整理整頓〉

身の回りのことが自分で出来るようになり、生活の流れがスムーズになってきました。行うペースに個人差があるので、一人一人が行いやすいよう「ハンカチは入れ替えたかな」「服を畳めたかな」とやるべきことがわかるよう声をかけています。そして今度は、自分で出来ることがより丁寧に行うことを目標にしていこうと思います。

①脱いだ服を畳みます

②使ったハンカチを畳んでポケットに入れます

③タオルを畳んで鞆に片付けます

④ナフキンを畳んで給食袋に入れます

⑤自分のロッカーから道具を出したら、出したところに戻します
(乱れたら整える)

⑥使った玩具は元の場所に戻します

①～⑥の6つを目標にがんばります(^_^)



<子ども達が安心して元気に生活できるように、保育教諭が子どもにすること>

- ・高温多湿で疲れやすくなる時期なので必要に応じて水分補給をするように声をかけたり、活動の間に時々休息を入れるなど健康で安心して過ごせる環境を作ります。
- ・プール遊びでは一人ひとりの様子を把握し、その子なりの目標を持って取り組む様子を認めていきます。
- ・友達と関わる中で上手いいかないときに、すぐに解決を促すことなく、お互いの意見の相違を一緒になってじっくり考え、言葉で伝えられるよう後押ししていきます。
- ・お泊まり会を不安に感じている子どもがいるので、活動内容を具体的にイラストや寸劇でわかりやすく伝え、見通しを持ち、期待を持てるようにします。
- ・畑で育てている夏野菜が美味しく食べられるよう、野菜について話をしたり、一緒に調理する機会も作ります。



〈子どもの遊びや教育的活動〉

- ・プランターで育てている百日草に毎日水をあげることで、自分の百日草に愛着を持ち、植物に興味を持ちます。
- ・短冊作りをする中で、七夕の行事に興味をもったり、その由来について知ります。
- ・プール遊びの中で自分の目標に向かって取り組んだり、水の危険について学びます。
- ・友達と互いに思いを伝えたり聞いたりしながら遊びを進めます。
- ・お泊まり会を存分に楽しむ中で、友達との絆を深めたり、家族から離れ一人で泊まることに達成感を感じます。
- ・戸外遊びの中で、休息や水分補給の大切さがわかり、健康に過ごせるように工夫します。



〈お願いします〉

- ・水遊び、泥遊びをする季節になり、着替えも増えています。園にある着替え袋の確認、持ち帰った分の着替えの補充をお願いします。**ビニール袋も不足しますので、汚れ物を持ち帰りましたらその都度補充をお願いします。**
- ・手洗いの後、ハンカチがなくて困っている子を見かけます。ポケットがある服を着用するか、移動ポケットをつけていただき、毎日、ハンカチ、ティッシュを持たせて下さい。
- ・プール遊びが始まります。まだ髪の毛の長い子が目立ちますので、結ぶなどさっぱりした髪型にしていただきたいです。また爪も短く切り、清潔さが保てるようお願いいたします。



働く車を見に行っただよ

交通、乗り物の学習遊びをする中で、園外散歩に出かけました。散歩の中で道路を走る乗用車やバス、トラックを見ました。その中で、車のタイヤの大きさを比べたり、タイヤの数に気付くことが出来ました。園バスを見て数を数えたり、スズランテープで長さを測ったり、また他にどんな車があるのか本やミニカーを見る中で、フォークリフトやショベルカーが、どんな風に動くのかに興味を持ちました。そこで、実際に岐阜長尺さんへ見学をさせてもらいに行きました。「タイヤの大きさはどれくらいかな？」と見に行くのを楽しみにしていた子ども達です。実際にユンボやトラックを動かし土や木材を運んだり、クレーンが重たいドラム缶を釣り上げる場所を見せてもらい貴重な体験でした。また、クレーンを動かしているのを見て「どうやって動かしているの？」と尋ね「色々なレバーを使って操作する」ということを知りました。実際にユンボに乗り「あ、ハンドルがないね」「レバーは前と後ろにしかかないね」トラックに乗ると「ハンドルは家の車より大きいよ」「椅子が高い」と発見したことを次々に口にしていました。実際に働く車を見た後は構成コーナーでカプラや積み木でタワーを作るとそこに大型積み木でユンボやクレーンを作り「この木を運んでくださいーい」「上までだよ」「オーイー」と自分たちが体験してきたことを遊びに取り入れて楽しんでいます。

